

連続発生!!

磯場での海中転落に注意

令和元年年末から磯釣り中の釣り人による海中転落事故が4件連続して発生しています。

	海難発生日時		海難発生場所 (三重県熊野市)	区分	性別	在住	年代	概要
1	12月29日(日)	13:05頃	磯崎町猪ノ鼻灯台付近	海中転落	男性	京都府	50	釣り及び貝類採取中、大波を受け海中転落
2	1月1日(水)	13:30頃	磯崎町猪ノ鼻灯台付近	海中転落	男性	愛知県	50	釣り中、横波を受けて海中転落
3	1月19日(日)	8:55頃	磯崎町カイトロー鼻付近	海中転落	男性	大阪府	40	釣り中、大波にさらわれ海中転落(死亡)
4	2月14日(金)	7:42(情報入手時間)	磯崎町猪ノ鼻灯台付近	海中転落	男性	三重県	20	釣りから帰る途中、大波にさらわれ海中転落

上記4の事故では、海中転落者が「自己救命策3つの基本」を守ったため、速やかな救助に至りました。(118番通報から約25分で救助)

- 波の高さは一定ではありません。100波に1波は1.5倍、1000波に1波は2倍近い高波が出現します。背後から襲ってくる波など、常に周囲の環境に注意しましょう。
- 釣り場は、海草などで滑りやすくなっている場所もありますので、足元には十分注意しましょう。
- 立ち入り禁止となっている場所での釣りは絶対に止めましょう。
- 釣りに出掛けるときは、釣行計画を家族や釣り仲間など第三者に伝えておくとともに、万一来るに備え、単独行動は避けましょう。
- 釣り場に到着したら、海中転落した際の上陸場所や携帯電話の電波状況を確認し、連絡手段を確保しましょう。
- ライフジャケットは常時、正しく着用するようにしましょう
- 海上では天候が急変することがあるので、出発前には、最新の気象情報で釣り場の天候を予測し、注意報が発令されているときは中止しましょう。

「自己救命策3つの基本」

1 救命胴衣の常時着用 **2** 連絡手段の確保 **3** 海の緊急通報118番



LINK



第四管区海上保安本部
4th Regional Coast Guard Headquarters

海の安全情報メール配信サービス →
(空メールを送信して登録して下さい)

海の安全情報メール
登録無料受付中



海の安全情報スマートフォン用サイト →
(こちらから登録して下さい)

海の安全情報
Maritime Information and Communication System

